

『クラス道徳』 段ボールベッドへの思い』

あらすじ

職場体験を前に、「私」は「仕事」について身近な人から聞いてくるという宿題に取り組みます。そこで、段ボールを作る会社に勤めているおじさんに、電話でインタビューしました。おじさんは、既にあるものを売るだけでなく、印刷や組み立て方など、お客様の要望に沿ったものをきちんと納品することで初めてお金が得られると教えてくれました。また、災害時に、避難者の二次的健康被害を防ぎたいと、段ボールベッドを無償で提供したり、設計図を他の会社にも公表したりしたといいます。

「私」は、仕事には利益を出すこと以外にも大切なことがあるのだと気づきます。

どうして、
無償で……
それに
設計図まで



これはお金の
問題ではないんだ。

感謝の声を聞くと、
段ボールベッドを考えてよ
かったと、心から思うよ。

私は、**働く**ということとは、利益を出して
お金をもらうことだと思っていました。

でも、おじさんの話を聞いて、他にも大切なことがあるのだと気づきました。

「**働く**」ことは、お金をもらうことの他に
どのような大切なことがあるだろう

著名人の方は
このようなこと
も言っています。

- お金よりも、たくさんの人が笑顔になってその笑顔を守り続けることが大切
- 人に喜んでもらうこと
- 人の役にたつこと。
- お金のため
- 親孝行をするために働く
- やりがい
- 夢のため
- 達成感をえるため。
- 人も自分も幸せにするため
- 社会のため

社会に何を望むかではなく、
自分が社会に何ができるかを考えるべきだ。

(J・F・ケネディ)

みんなの感想

- ・「働く」ことは、お金だけじゃないと思いました。やっぱり、自分の力で食べていくことや世の中の役に立つことだと思った。家族への恩返しは、自分が頑張って貯めたお金や気持ち、がんばりで示した方がうれしいと思う。(Uくん)
- ・自分が楽しい仕事を選んでいる人が絶対にお金が無いという訳ではないと思うし、その人が楽しく生活できているなら、お金のためよりそれ以外(みんなのため、生活のため、恩返しのためなど)のために働くのも大切だと思いました。私は何かを必要とする人のために働くのも大切だと思いました。(Oさん)
- ・私は今日の授業で、もちろんお金を得ることも大切だけど、それ以上に自分や人が仕事を通して幸せになったりすることが大切だと思いました。将来はいろんな人に幸せを与えられるようにしたい。(Kさん)
- ・自分はお金も必要だと思うけど人の役に立つことやたくさんの人を笑顔にできる仕事をした方がしんどい時も乗り越えられると思うし、この働き方で間違っていなかったんだなと思える。(Mさん)
- ・どんな職業も、直接的にも、間接的にも、絶対に人に喜んでもらうために働いているんだと思います。お金はその感謝の気持ちを形で代用し、その人に直接届くものだと思います。(Tさん)
- ・仕事をするのは、お金のためじゃなくて、他人のために働くものだと思った。お金のためだけに働いていると、他人からの信頼が得られなくなって、仕事に失敗するかもしれないと思った。(Kくん)
- ・働いてお金をかせぐ。それも生きていく中でとても重要なことだと思います。でも、お金をかせぐことの他にも「こんな人を救いたい」「こんな人の手助けをしたい」とかいろんな思いがあると思うから、その部分を踏まえてお金以外にも大事だと思いました。(Tさん)
- ・働くということは、お金も大切だと思うし、みんなが仕事について、その製品を作ることで誰かが助かったりするし、お金も大切な反面みんながみんなを助け合うのも大切だと思いました。(Hさん)
- ・働くことでお金をもらうだけでなく、人々の生活を豊かにすることができると思います。誰かのために役立って、人々を助けられるからこそ働けると思うし、設計図を無償でくばったのも、命より重いものはないから、命を最優先した行動だと思います。(Hさん)
- ・働くことは、たくさんの意味があると思いました。もちろん、お金は大事でも、やりがいや目的がないと続かないから、働く意味はお金だけじゃないということがわかった。(Uさん)
- ・夢ややりがいには、お金がいるけど、お金がすべてではないということも感じた。(Kくん)
- ・働いて、お金がもらえてもお客さんの笑顔がなかったら、働いている自分も楽しくないから人のために仕事をするのがいいと思った。(Nさん)
- ・「お金のためだけに働いて楽しいのか?」と思った。どれだけお金をもらっても、もらったお金の中でも人のために使う部分もあると思う。(Yさん)
- ・人のためになるなら、自分はそれでいいと思う。何にしても、お金には最後にたどり着くと思う。それにたどり着くまでに「人のため」って考える!!自分だったら(Kさん)
- ・すべてはお金ではなく、誰のためにやるか、その気持ちが必要だし、お金では解決できないこともあると思った。(Iさん)
- ・私はやりがいのために働きたいと思う。なぜなら、やりがいのためなら目標がたくさんできて、それができるたびに、また次の目標ができてというように続く仕事をしたいと思う。(Eさん)
- ・この世の中でお金が一番など考えるんじゃなくて、周りの人の思いも考えてやることが仕事じゃないかなと思いました。(Kくん)
- ・授業のはじめは何のために働くのかなと思っていました。だけど、みんなの意見を聞いて、「人々の笑顔をふやすため」かなと思いました。働く時になったら「お金のため」だけでなく、人の役に立てるような人になりたいと思いました。(Yさん)